

廃プラ対応小型水冷炉を発売

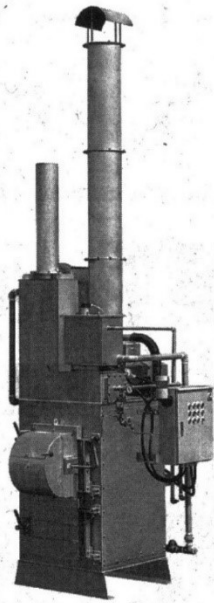
巡回燃焼で効率高める

DAITO

廃棄物焼却炉の製造・販売等を手掛けるDAITO（愛知県瀬戸市、井上滋樹社長、☎0561・21・3111）は廃プラスチック

クに対応、巡回燃焼を可能にしたコンパクトな水冷式焼却炉「IRZモデル」を発売した。炉内を円筒型にし、エアを供給することで巡回燃焼を起こし燃焼効率を向上。水冷式のため安定した燃焼が可

IRZ-450J（オプション付き仕様）



能で、長時間運転することができ、初年度20台の販売を目指す。従来の水冷炉に比べコンパクトに設計されており、100V電源を使用することにより簡単に設置ができる。熱交換器でサーマルリサイクルも可能（IRZ-450J）に標準装備）。

炉内の異常高温や空焚きはランプやブザーで知らせてくれる。また、行政への届出不要（一部届出が必要な自治体あり）でありながらも、法規制による焼却炉の構造基準に適合しており、行政から指導があった場合においても、同社が責任を負う「構造基準適合保証」が付いているので安心して使用することができる。

焼却能力は、「IRZ-450J」、「IRZ-400J」がとも

に1時間当たり29kg（廃プラの場合は12kg）。「IRZ-350J」（埼玉県条例対応モデル）は1時間当たり26kg（廃プラの場合は10kg）。価格は運賃

取付費別途・消費税抜きで、▽IRZ-450J 480万円▽IRZ-400J 380万円▽IRZ-350J 380万円